イキイキはたらく場紹介！

中央区

就労継続支援B型事業所

SAN-EN（さんえん）

SAN-ENは、株式会社E-Z-O（えぞ）が運営している就労継続支援B型事業所で、カレー専門店の「MR.CURRY」とその中にある「ちいさな雑貨屋san-en」というお店が連携しています。
利用者さんは、清掃や雑貨小物制作、店頭での接客にむけた訓練などをおこない、一人ひとりが、自分のペースで日々のお仕事の成果を発揮する場となっております。

ハビサポを持ってお店に行こう！

J1昇格おめでとうキャンペーン！

3/31金まで！

Jリーグのコンサドーレ札幌の練習場が近くにあるご縁で、選手の方にもお店を利用していただいています。そこで、J1に昇格したことをお祝いしてキャンペーンをおこないます！
コーヒーだけのご利用もお気軽にどうぞ♪

ハビサポを持ってお店に行くと
当店自慢のオリジナルコーヒー
1杯無料！

おすすめメニュー《おとくなドリンクセットもあります》

- 薬膳カリー（単品）…… 750円　クリーミーな食感が大人気♪
- 焼きチーズカリー（単品）…… 750円　ほくほくかぼちゃと焼き上げました。毎日数量限定です！

同じお店の中にある、「ちいさな雑貨屋san-en」では、【日々の生活に上質さをプラス】をコンセプトに選んだ雑貨の販売のほか、利用者さんが土づくりから収穫まで、すべて手作業で丁寧に栽培した野菜の販売もおこなっています。

利用者さんを募集中です！
見学・体験もできますので、まずは、お気軽にお電話ください。（平日9:00～17:00）
でんわ 699-5596（担当／はたやま）

株式会社E-Z-O（えぞ） 中央区北6条西27丁目1-26-101

営業時間 月～木 11:00～17:00／金のみ 11:00～20:00

定休日 土・日曜日　でんわ 699-5596

ホームページ
【MR.CURRY】https://mrcurry.storeinfo.jp
【ちいさな雑貨屋san-en】https://san-en.storeinfo.jp/

札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
でんわ 211-2936　ファックス 218-5181

VEGETABLE OIL INK
環境に優しいインキを使用しています。
R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

さっぽろ市
02-F04-16-840
28-2-578

療育手帳をお持ちの方のための《さっぽろ市情報マガジン》

ハビサポ！

2017 2月号 vol.015

ハビサポとは…「ハビリティ（療育）」を「サポート（支える）」という意味を組合せた言葉です

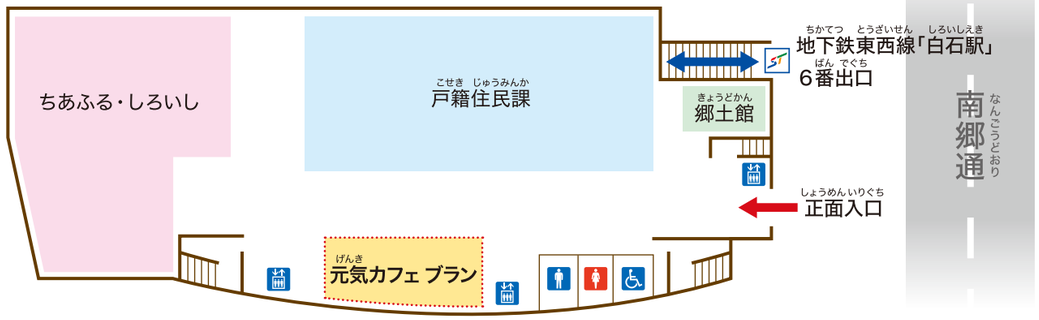
はびさぽニュース

《さっぽろ市からのお知らせ》

「元気カフェ ブラン」がオープン！

「元気カフェ」は、障がいのある方が接客などを通じてさまざまな方と交流することで、障がいに対する理解促進につなげたり、いきいきと働く姿を見てもらうことで、障がいのある方が働く場を広げていく札幌市の取組のひとつです。
昨年の11月7日、白石区複合庁舎に「元気カフェ ブラン」がオープンし、元気カフェは全部で4つになりました。
たくさんの皆さまのご利用をお待ちしております♪

白石区複合庁舎 1階



おすすめメニュー《おとくなドリンクセットもあります》

白石区民のホワイトコーヒー
…… （ホット）400円

農場のウィンナードッグ
…… 350円

ケーキ各種（写真はレアチーズ抹茶）
…… 400円

あんみつ膳
…… 500円

元気カフェ ブラン《営業時間》8:30～17:30　※土・日曜日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休み
白石区南郷通1丁目南8 白石区複合庁舎 1階　ホームページ http://www.cafe-blanc.jp/

SPECIAL OLYMPICS
WORLD WINTER GAMES
AUSTRIA 2017
Graz | Schladming | Styria
Heartbeat for the world

2017年スペシャルオリンピックス冬季世界大会が オーストリアで開催されます！

知的障がいのある方たちに様々なスポーツトレーニングと、その成果を発表する場である競技会を提供するスペシャルオリンピックスは、オリンピックと同じく夏季・冬季の世界大会を4年毎に開催しています。そして来月、2017年スペシャルオリンピックス冬季世界大会がオーストリア共和国で開催されます！世界110か国と地域から集まった3,000名のアスリートたちが参加し、7日間にわたっておこなわれます。

日本からは、昨年2月に新潟県で開催された「2016年第6回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・新潟」に参加した選手の中から54名のアスリートが選ばれました。北海道からは4名が選ばれており、私たちの住む札幌市からも「フィギュアスケート」の選手として1名が参加します。

世界に挑戦する日本選手団に、あたたかい応援をお願いいたします！

開催期間 開会式 **3月18日(土)から** 閉会式 **3月24日(金)までの7日間**

大会の様子や競技結果などは、スペシャルオリンピックス日本のホームページ、または大会公式サイトでお知らせされます。ぜひチェックしてみてください！

スペシャルオリンピックス日本 ホームページ　http://www.son.or.jp/

大会公式サイト（英語またはドイツ語表記）　http://www.austria2017.org/en/

2017年 スペシャルオリンピックス 冬季世界大会 全8競技

- アルペンスキー
- スノーボード
- クロスカントリースキー
- スノーシューイング
- フィギュアスケート
- ショートトラックスピードスケート
- フロアホッケー
- フロアボール

スペシャルオリンピックスの特徴

スペシャルオリンピックスは、性別や年齢、スポーツのレベルに関係なく、共に成長し、共に楽しむ、そしてその経験をみんなで分かち合うことを大切にしています。

トレーニングも、多くの場合が1週間に1度、2時間ほどを、一定の期間（約2か月）だけ取り組むことが多く、ボランティアのコーチと一緒に少しずつ、一人ひとりに合わせたプログラムを進めていき、その成果を競技会・大会で発表します。

また、オリンピックのように3つのメダルだけではなく、全てのアスリートが表彰台に上がり、金・銀・銅以外の選手にもリボンがかけられます。

写真提供：スペシャルオリンピックス日本 (c) Special Olympics Nippon

スペシャルオリンピックスのれきし

1962年、今から55年前にアメリカの故ケネディ大統領の妹、ユニスさんが知的障がいのある子供達を集めて、デイキャンプをおこなったことがスペシャルオリンピックスのはじまりです。

彼女には知的障がいのあるお姉さんがいたこともあり、知的障がいのある人たちに、スポーツを通じて社会参加を応援し、彼らに対する社会の否定的な固定観念や、差別的態度を変えるという彼女の信念を国中に広めていきました。

その結果、1968年に「第1回スペシャルオリンピックス世界大会」が開催され、アメリカとカナダから1,000人以上のアスリートが参加しました。

日本が初めて参加したのは、1983年にアメリカでおこなわれた「第6回スペシャルオリンピックス夏季世界大会」です。

1991年夏の世界大会に、熊本から参加した10歳のアスリートと彼女を育てたボランティアコーチが体操競技で銀メダルを獲得し、ダウン症と難聴のあるアスリートの挑戦する姿は多くの人々の感動と反響を呼び、1994年11月に国内の本部組織である「スペシャルオリンピックス日本（SON）」が設立されました。

2005年にはアジア初となる「第8回スペシャルオリンピックス冬季世界大会」が長野県でおこなわれ、世界84か国と地域のアスリートが日本に集まりました。

2005年冬季世界大会・長野県

スペシャルオリンピックス日本を応援しよう！

スペシャルオリンピックスは誰でも参加でき、一人ひとりに合った方法で楽しむことができます。

「知的障がいのある人＝アスリート」、「その家族＝ファミリー」、そして「ボランティア」、全ての人がスペシャルオリンピックス活動の参加者です。ぜひお気軽にご参加ください。

また、大会公式グッズを買って身につけたり、フェイスブックやツイッターなどで話題にして、情報を広めるだけでも選手たちへの大きな応援になります！

くわしくは、スペシャルオリンピックス日本のホームページをご覧ください。　スペシャルオリンピックスにほん　検索

2015年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ロサンゼルス